



2025年3月24日

グループCSuOの配置並びに本部組織の改定について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、パーパス・ビジョンの実現に向け、2025年4月1日（火）付でグループCSuO（最高サステナビリティ責任者）を新たに配置するとともに、本部組織を改定します。改定後は28部室4事務所となります。

記

1. グループCSuOの配置

地域金融機関としての社会的責任の高まりを踏まえ、長期志向で「経済的価値」「社会的価値」のバランスの取れた経営を目指すサステナビリティ経営、とりわけ社会的課題や環境課題への対応をグループ横断的に進めるため、「グループCSuO」を配置します。

2. 本部組織の改定

（1）「サステナビリティ推進部」の新設

これまで、社会や環境などに関する「社会的価値」の提供については、経営企画部の部内室であるSDGs推進室が対応を進めてきましたが、さらに取組みを強化するため専担部署として独立させ、「サステナビリティ推進部」を新設します。また、関連性の深い本部機能を集約し、「企画グループ」「ダイバーシティ推進室」「店舗戦略室」を新設することにより、一体的な取組みを強化します。

（2）「営業統括部」の機能強化

金利上昇などの環境変化や他行等との競合激化に対応するため、法人・個人ビジネスそれぞれ全体を俯瞰したうえで、関連部に横串を刺し、組織横断的な取組みを進めるため、営業統括部に「法人企画グループ」及び「個人企画グループ」を新設します。あわせて、営業企画部の営業態勢・チャネル・商品企画などの機能を営業統括部に集約し、目標設定や推進・管理に加え、その手段となる営業態勢・商品の企画も含め、一体的に進める態勢に見直すことにより営業態勢を高度化します。

このほか、専門性の高い本部人員による地域の中核企業等への伴走支援を一層強化するため、「メインバンクサービス室」を新設します。

(3) 「ローン営業部」の機能強化

金利が上昇局面を迎えるなか、お客さまへの付加価値の高いサービスを提供するなど住宅ローンビジネスの高度化に向けて企画機能を一層強化するため、「住宅ローン企画グループ」を新設します。また、ローンビジネスを一体的に取り組むため、営業企画部の無担保ローン企画等の機能を集約し、「無担保ローン企画グループ」を新設します。

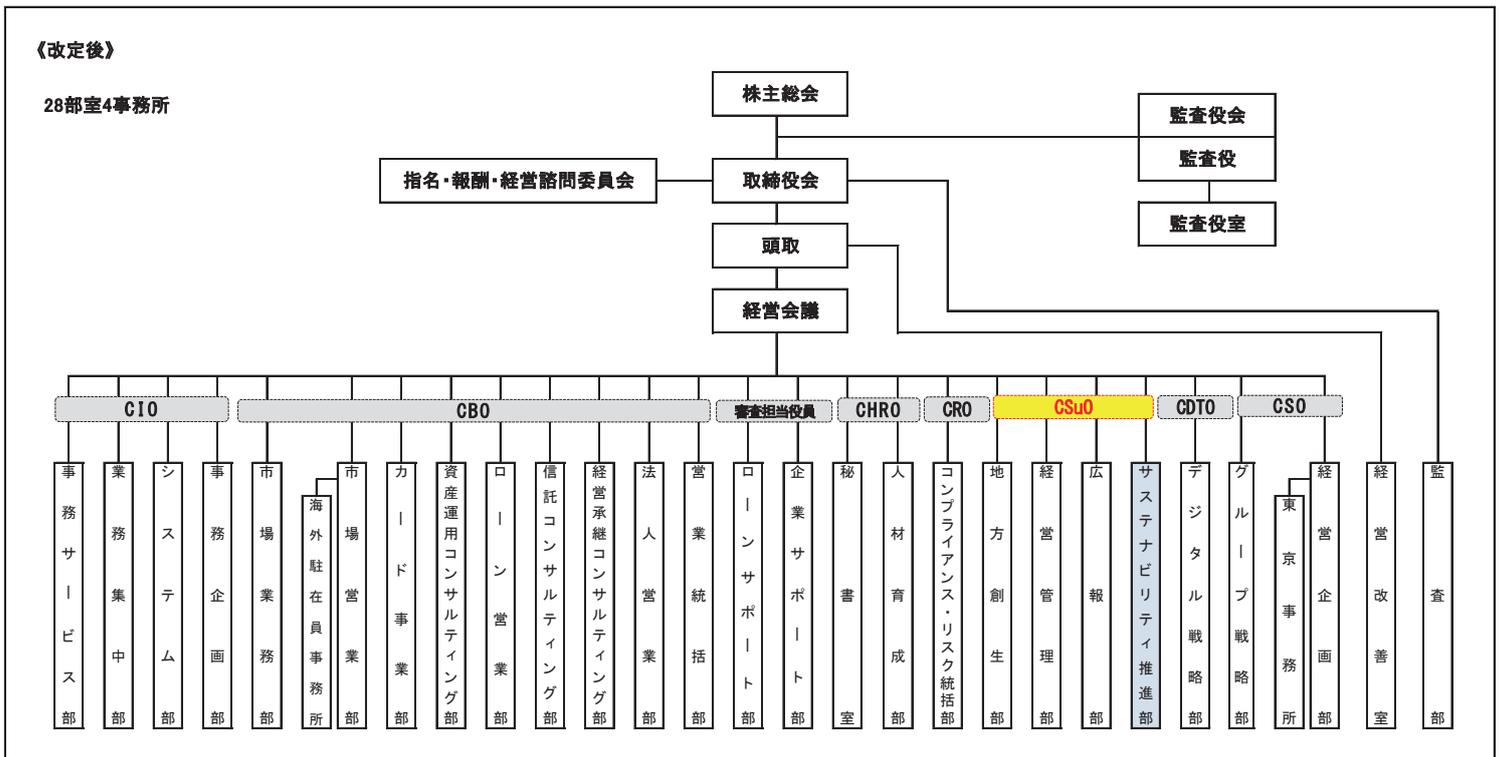
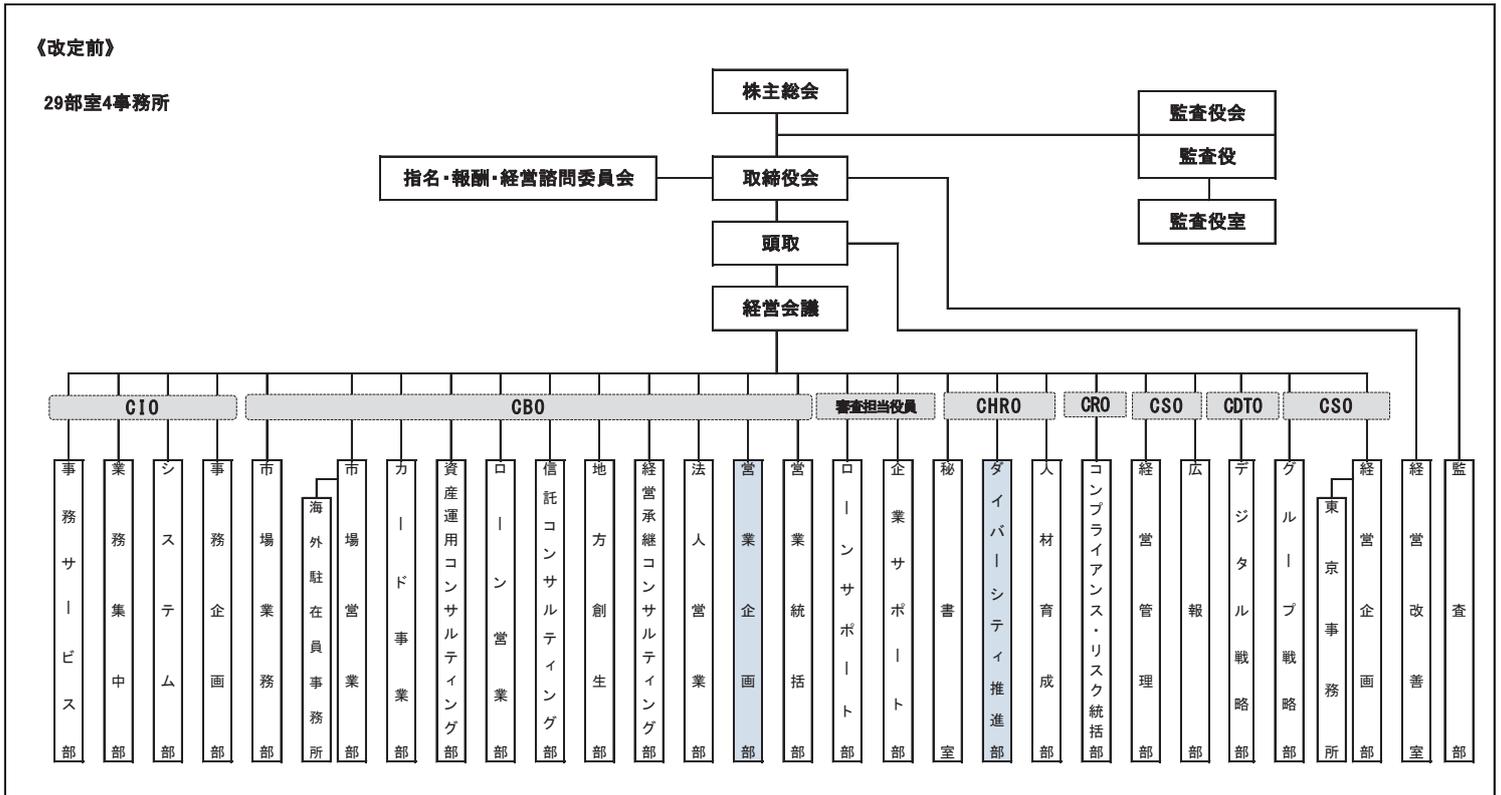
(4) 「システム部」の機能強化

サイバー攻撃は攻撃頻度が増加しているほか、攻撃手法も複雑化しており、お客さまから信頼され、持続的な成長を目指すためにはサイバーリスクやシステムリスクへの対応力を高度化することは不可欠と考えております。より高度なリスク管理や各種セキュリティ対策を一層進めていくため、システム部内に「サイバーセキュリティ管理室」を新設します。

3. 実施日

2025年 4月1日（火）

以 上



【グループチーフオフィサー(CxO)制】

グループCEOによる統括のもと、所管分野の責任者としてグループチーフオフィサーを配置することによりグループ統一的な経営管理体制を構築しています。当行で配置しているグループチーフオフィサーは以下のとおりです。

- グループCEO (Chief Executive Officer) : 最高経営責任者
- グループCSO (Chief Strategy Officer) : 最高企画責任者
- グループCRO (Chief Risk Officer) : 最高リスク管理責任者
- グループCBO (Chief Business Officer) : 最高営業責任者
- グループCIO (Chief Information Officer) : 最高情報責任者
- グループCDTO (Chief Digital Transformation Officer) : 最高デジタル・トランスフォーメーション責任者
- グループCHRO (Chief Human Resources Officer) : 最高人事責任者
- グループCSuO (Chief Sustainability Officer) : 最高サステナビリティ責任者(今回新たに配置)